

令和3年度事業報告

自 令和3年1月1日
至 令和3年12月31日

森林・緑への関心が高まり、県民参加の多様な森林づくりが進められている中、緑の募金活動を積極的に推進し、県及び市町村緑化推進委員会などと連携を図りながら、森林の整備・緑化の推進、花とみどりの少年団の育成、森林・緑の普及啓発などに取り組みました。

1. 緑化祭事業

(1) 「とやま森の祭典2021」の開催

全国植樹祭により高まった県民機運を今後の森づくりにつなぐため、林業関係者、森林ボランティアなどを含む幅広い県民の参加を得て、富山県との共催により、式典、表彰、植樹などを内容とする「とやま森の祭典2021」を実施。

開催日	令和3年5月16日(日)
開催場所	魚津市出地内「魚津桃山運動公園」
参加者	約500人
内容	森づくり活動、展示コーナー、特産品販売、各種イベント、苗木配布

※理事長表彰

区分	賞	団体名・氏名
令和2年度 富山県育樹活動コンクール	優秀賞	野口正幸、尾近三郎、前田純郎、東山見森林振興会
令和3年度 国土緑化運動・育樹運動ポスターコンクール	最優秀賞	中谷 百花
令和3年度 緑化推進標語コンクール	最優秀賞	尾山 二胡

(2) 第71回全国植樹祭への参加

開催日	令和3年5月30日(日)
開催場所	大田市三瓶山北の原(島根県大田市)ほか
富山県参加者数	- 人
→ 富山県内の新型コロナウイルス感染急拡大のため参加を見合わせ。	

(3) 第44回全国育樹祭への参加

開催日	令和3年10月10日(日)
開催場所	北海道
富山県参加者数	1人(リモート出席)
→ 新型コロナウイルス感染症対策のため北海道からのリモート参加の依頼。	

2. 花とみどりの少年団活動推進事業

(1) 体験学習・リーダー研修等の開催

自然の中での活動を通じて森林・緑の大切さを学ぶとともに、団員相互の交流と連帯を深め、人間性豊かな健康で明るい少年少女となることを目的に計画しましたが、→ **新型コロナウイルス感染症対策のため開催を中止し、代替事業を実施。**

① 第38回体験学習（中止）

開催日 令和3年7月28日（水）～29日（木）
開催場所 立山町芦峯寺字前谷「国立立山青少年自然の家」
参加者 少年団（富山農林振興センター管内の少年団）
引率、指導者（県フォレストリーダー等）
研修内容 クラフト体験（木笛・竹笛づくり）、森のふしぎ〇×クイズ、野外炊飯、キャンプファイヤー、テント設営・撤去等

② 第45回リーダー研修（中止）

開催日 令和3年8月11日（水）
開催場所 富山市西金屋字長尾「富山県呉羽青少年自然の家」
参加者 全少年団（各振興センター管内の少年団）
引率者、指導者（県フォレストリーダー等）
研修内容 活動発表、講話、森林教室（森林の中で、緑や花について、ゲームをとおして学ぶ「森林の体験ゲーム」）等

③ 森林環境教育の副読本配布及び講師派遣（代替）

副読本配布 花とみどりの少年団員のうち小学5年生（約1,000名）を対象として、森に出かけたときに役立つ「みどりのおもしろ発見ノート」を配布。
講師派遣 同上の少年団員が在籍する小学校で希望に応じて富山県が認定するフォレストリーダーを派遣して、森林環境に関する講座や木工クラブを実施。

※令和3年度 立山町立 立山小学校, 射水市立 金山小学校,
南砺市立 井口小学校, 上市町立 白萩西部小学校,
立山町立 釜ヶ淵小学校

【参考】令和4年度（1～3月予定）

高岡市立 成美小学校, 南砺市立 上平小学校,
南砺市立 井波小学校, 南砺市立 南砺つばき学舎,
富山市立 鶴坂小学校, 富山市立 山田小学校

(2) 地域活動の支援

令和3年5月1日現在の県内の少年団数は、34団、団員数は、4,811名。

- ・ 各少年団が、体験学習等の行事に積極的に参加できるよう運営費を助成。
- ・ 専門講師から花や緑化木の管理などについて学ぶ「花と緑の教室」の開催に助成。

(3) 花とみどりの少年団連絡協議会への助成

県内の花とみどりの少年団で構成される「富山県花とみどりの少年団連絡協議会」の連絡・調整及び少年団活動支援等の業務に対し、活動費の一部を助成しました。

3. 森づくり・緑化活動支援事業

(1) 森林・木材等普及啓発事業

① 緑の体験学習の開催

森林の働きや大切さの普及啓発を目的に、頼成の森・森林科学館と共催で実施しました。

名 称	開催日	開催場所	内 容	参加者数
緑に親しむ集い	5月4日 (みどりの日)	県民公園頼成の森	シイタケ植菌体験、林内散策などを実施。	80人

② 木工教室への助成

木材の良さの普及啓発を目的に、木工教室を行っている団体に対して助成しました。

名 称	主 催	開催日	開催場所	内 容
とやま木と住まいフェア 2021	富山県木材組合連合会	10月23日	富山県木材研究所	木工教室、公開実演など

③ 森林・緑普及広報

(公社) 国土緑化推進機構発行のSDGsハンドブックや各種パンフレット類の配布等とおして森林・緑の効用を普及啓発しました。

(2) 森林整備活動支援事業

下刈り、間伐等の森林整備を行う森づくりグループに助成しました。

団体名	実施日	実施場所	内 容	参加者数
新川森林組合	10月13日	滑川市「東福寺野自然公園」	「新川森林祭」ヤマザクラ、サルスベリ、ハギの植栽など	68人

(3) 学校環境緑化整備事業

青少年の教育環境の改善、環境教育の推進を目的に、学校敷地内の緑化環境の整備を行う学校に助成しました。(公社) 国土緑化推進機構公募事業)

実施校	事業名・内容	完成式典
南砺市立城端小学校	学校環境緑化モデル事業((株)ローソン緑の募金) 樹木剪定、ビオトープ周辺整備、植樹(サザナギ23本ほか)	11月26日
南砺市立福光南部小学校	学校環境緑化モデル事業((株)ローソン緑の募金) 樹木剪定、植樹ほか	令和4年3月予定

4. 緑の募金活動推進事業

平成7年6月に制定された「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき、森林の整備や緑化の推進、緑化思想の高揚を図る目的で、春期(3月1日～5月31日)及び秋期(9月1日～10月31日)の緑の募金期間に、市町村緑化推進委員会などの協力を得て、募金趣意書や緑の羽根、リーフレットなどの募金資材を家庭、職場、企業、街頭などで配布し、広く県民から「緑の募金」を募りました。

なお、例年、全日本チンドンコンクール(4月初旬)、みどりの日(5月4日)には、理事、募金運営協議会委員、花とみどりの少年団等の協力を得て、街頭募金を行っていますが、本年度も、新型コロナウイルス感染症対策のため中止しました。

また、緑の募金ポスターなどを県、市町村、企業などに配布するとともに、県内主要テレビ放送局に「緑の羽根」の着用を依頼するなど周知を図りました。

(1) 緑の募金実績

募金額は13,866千円であり、対前年比103%となりました。

主力は家庭募金で募金額の約74%を占めています。募金区分別の内訳は次のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	家庭募金	街頭募金	職場募金	企業募金	その他	計
R 2	10,444	458	724	1,888	-	13,514
R 3	10,192	282	892	2,380	120	13,866
構成比	74	2	6	17	1	100
前年比	98	62	123	126	皆増	103

(2) 緑の募金の使途

(単位：千円、%)

使 途	緑化祭	花とみどりの少年団活動推進	森づくり・緑化活動支援	緑の募金活動推進	緑の募金緑化推進	緑化普及啓発	国土緑化推進機構交付金	次期への繰越金	合 計
事業額	2,018	1,179	0	2,485	6,849	814	521	-	13,866
比 率	15	8	0	18	49	6	4	-	100

5. 緑の募金緑化推進事業

(1) 地域緑化活動の推進

各市町村緑化推進委員会に対し、取り扱った募金額(機構振込額)の6割を限度として、「地域緑化推進費」を交付し、地域における森林の整備、緑化の推進、花とみどりの少年団の育成等を支援しました。

(2) 緑化木配布事業

緑化意識の高揚や緑化活動の推進を図るため、次の緑化木配布事業を実施しました。

- ① 「第70回富山県をよくする会」表彰に際し、記念樹ツバキ19鉢を贈呈しました。
(主催者：富山県をよくする会)
- ② 「みどりの日」記念植樹として、小学校4校、中学校1校、義務教育学校1校、高等学校1校、視覚総合支援学校1校の計8校に苗木109本と標柱を配付しました。

配 布 校	樹 種						計(本)
	ツツジ	ハナミズキ	サザンカ	サクラ	シラカシ		
滑川市立 東部小学校	30						30
富山市立 杉原小学校	5						5
射水市立 歌の森小学校		6					6
南砺市立 城端小学校		2	23				25
高岡市立 国吉義務教育学校				5			5
立山町立 雄山中学校	4	2		2			8
高岡工芸高等学校					6		6
高岡聴覚総合支援学校	23	1					24
計	62	11	23	7	6		109

③ 「ふるさとの学び舎記念植樹」

将来を担う子供たちが、緑化に対する理解と緑を育む心を育てることができるよう、創立記念、卒業などの節目に学校に植栽する記念樹と標柱を贈呈しました。

実施校	記念植樹の目的等	植樹式
富山県立 富山いずみ高等学校	(目的) 創立120周年記念 (樹種) ハナミズキ	令和3年 10月19日

(3) 緑化推進団体活動支援事業

「2021 とやまの森づくりボランティアの集い」を、とやまの森づくりサポートセンターと共催で計画しました。→ **新型コロナウイルス感染症対策のため開催を中止。**

開催日	開催場所	内容	参加者数
9月18日	いこいの村 (富山市婦中町細谷)	育樹活動 (除伐、下草刈りなど)	一人

6. 緑化普及啓発事業

緑化意識の高揚や緑化活動の推進を図るため、緑の募金を活用し、次の各種コンクール及び表彰を実施しました。

(1) 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールの実施と入賞作品の展示

県内の小、中、高等学校の児童・生徒を対象に募集し、審査委員会 (田添等楊委員長 他7名) を開催し優秀作品を選定しました。(県教育委員会、北日本新聞社後援)

上位作品の中から14点 (小学校6点、中学校4点、高等学校4点) を (公社) 国土緑化推進機構主催のポスター原画コンクールに応募しました。

参加者数 361人 応募点数 286点 応募校数 45校
入賞者 55人 (最優秀賞1人、優秀賞9人、優良賞12人、入選15人、佳作18人)

■ 最優秀賞 黒部市立 清明中学校 2年 大坪 希和子

■ 優秀賞

滑川市立 東部小学校	2年	八木 瑛梧	富山北部高等学校	1年	高林 楓
小矢部市立 大谷小学校	4年	福岡 銀河	富山第一高等学校	2年	水上 さくら
高岡市立 南星中学校	1年	山辺 吏沙子	小杉高等学校	3年	西川 桃歌
砺波市立 出町中学校	3年	水谷 颯仁	小杉高等学校	3年	前口 ちひろ
南砺市立 吉江中学校	3年	今井 希			

■ ポスター原画入賞作品の展示

令和2年度最優秀賞、優秀賞、優良賞作品等の展示

令和3年3月1日～3月31日 北陸銀行富山駅前支店

令和3年4月6日～5月28日 トヨタモビリティ富山(株)Gスクエア五福店、高岡店

(2) 国土緑化運動・育樹運動標語コンクールの実施

緑化を推進するポスターなどに使用する標語を募集し、審査委員会 (羽根由 審査員他3名) を開催し優秀作品を選定しました。(北日本新聞社共催)

また、最優秀賞、優秀賞、優良賞の上位10点を (公社) 国土緑化推進機構の標語コンクールに応募しました。

応募点数 422 点 (応募者数：児童・生徒 407 人、一般 15 人)

入賞者 50 人 (最優秀賞 1 人、優秀賞 2 人、優良賞 7 人、入選 20 人、佳作 20 人)

■ 最優秀賞

「とどけよう 未来の人に みどりのだいち」

朝日町立さみさと小学校 2年 尾山 二胡

■ 優秀賞

「ひとつぶの種から広がる 緑の地球」

朝日町立さみさと小学校 4年 廣田 歩

「苗木から 映える木立に 夢つなぐ」

富山市

廣瀬 峯子

(3) 富山県育樹活動コンクールの実施

県と共催で、枝打ち、除間伐の育樹活動に努力し、優秀な成績を収めた者を選定しました。

■ 最優秀賞 (知事賞) 橋爪 敬一 (黒部市)

■ 優秀賞 (理事長賞) 今村 範光 (小矢部市)

大島 重隆 (魚津市)

野上 智香子 (富山市 (旧大沢野町))

布尻集落 (代表 中田 敏夫) (富山市 (旧大沢野町))

(4) 愛鳥ポスター原画コンクールの後援

令和3年度愛鳥ポスターの募集について、県及び県教育委員会の主催に後援しました。

応募点数 256 点

応募校数 29 校

とやま緑化推進機構理事長賞 10 点

7. (公社) 国土緑化推進機構への交付金

「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」第 18 条の規定により、緑の募金による寄附金の一部を (公社) 国土緑化推進機構へ交付しました。なお、募金額の 2%+25 万円を交付することになっています。